

ソフトテニス

競技要項

- 1 日 時 平成30年7月7日(土) 9時00分開始
8日(日) 9時00分開始
雨天の場合は、7月10日(火)まで順延
- 2 会 場 キリンビバレッジ周南庭球場
- 3 競技規則 ① (公財)日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる。
ただし、監督・コーチのコートへの立ち入りを認め、許容された時間内でプレーヤーに対して助言することを認める。また、男子・女子の監督またはコーチを兼任している場合に限り、コートへの再入場を認める。
② 試合は全てダブルスで行う。
③ 使用球は、(公財)日本ソフトテニス連盟公認球(赤M、ケンコー)とし、奇数年度においては団体戦を赤M、個人戦をケンコーとし、偶数年度においては団体戦をケンコー、個人戦を赤Mとする。
- 4 参加人員 男子 ① 団体戦 1校1チーム(監督1名・コーチ1名・マネージャー1名
選手8名以内〔試合出場3組〕) 11名以内
② 個人戦 1校4組以内
女子 ① 個人戦ダブルス 1校3組以内
- 5 競技方法 ① 団体戦
(ア) Aパート、Bパートの2パートに分けて予選リーグを行い、各パートの上位2チームによって決勝トーナメントを行う。
(イ) 予選リーグは、3組の点取法とし、7ゲームマッチとする。
(ウ) 決勝トーナメントは、2点先取とし、7ゲームマッチとする。
(エ) 前年度優勝校をAパートのAに、2位をBパートのEにシードする。
② 個人戦
(ア) トーナメント方式による。
(イ) 試合は、7ゲームマッチとする。
(ウ) 前年度上位4組をシードできる。
- 6 個人情報の取扱い 大会出場者で、ホームページや報道等に個人名を公表して欲しくない者は学校を通して大会事務局に申し出ること。事前に申し出がない場合は公表する。
大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。① 個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して競技開催校事務局に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
- 7 その他 ① 使用球は、会場校で用意する。
② 選手は、すべて学校名を標示したマークをユニフォームの適当な位置に付けること。

競技役員

審判委員長 河崎 翔太
補助員 徳山工業高等専門学校学生及び教職員